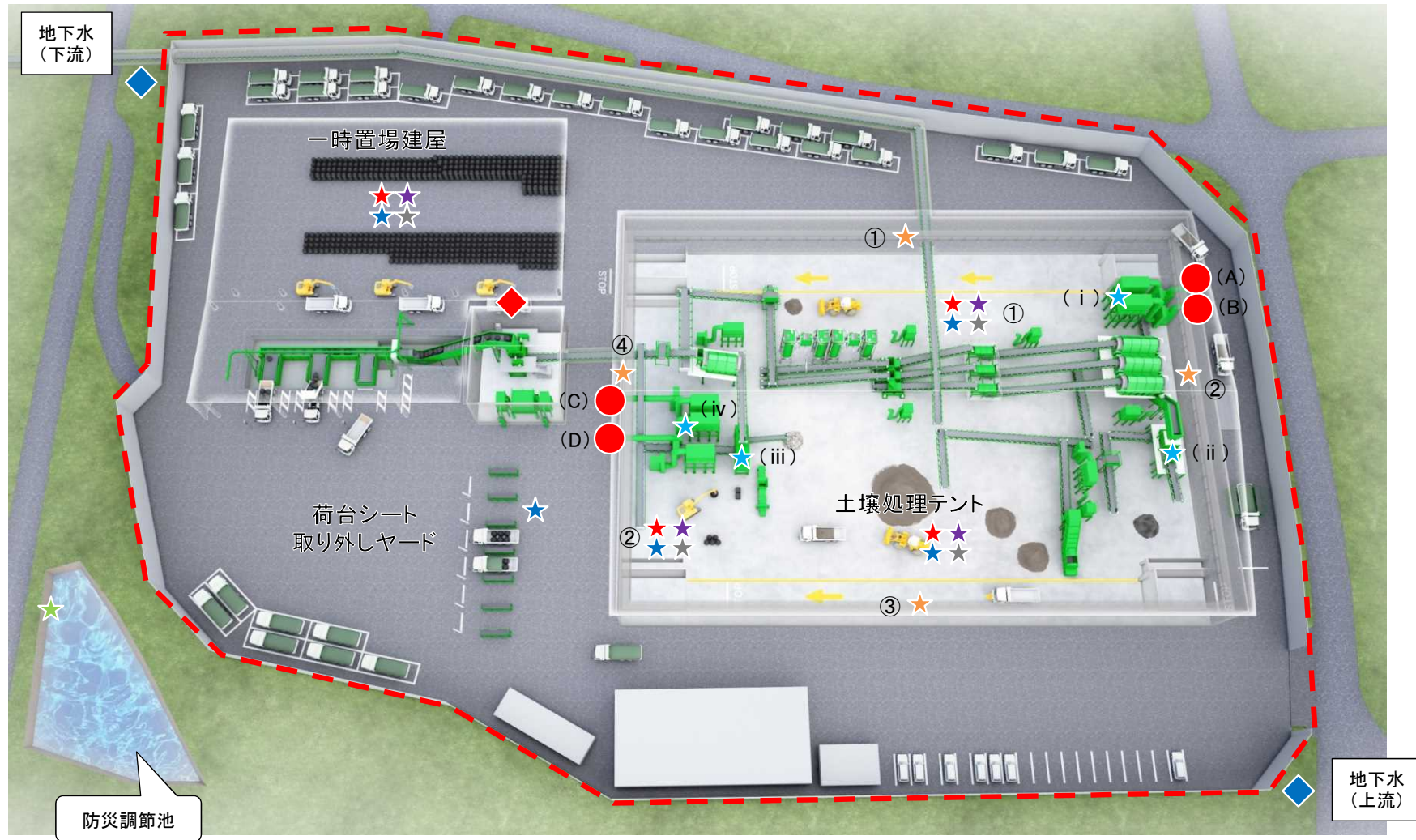


受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



★：施設の位置



【凡例】

- | | | |
|---------------|-------------|---------------|
| ◆：地下水中の放射能濃度等 | ●：排気中の放射能濃度 | ◆：排水中の放射能濃度 |
| ★：防災調節池の放射能濃度 | ★：粉じん濃度 | ★：空間線量率(作業環境) |
| ★：空気中の放射能濃度 | ★：表面汚染密度(床) | ★：表面汚染密度(壁) |
| ★：表面汚染密度(設備) | --- | --- |
| | --- | --- |
- ：敷地境界線

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26	(稼働前)	16
	2023/3/8	(稼働後)	15
下流	2019/7/26	(稼働前)	21
	2023/3/8	(稼働後)	26

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26	(稼働前)	20
	2023/3/8	(稼働後)	11
下流	2019/7/26	(稼働前)	10
	2023/3/8	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.9 Bq/m³N、セシウム137：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
		2023/3/2	(稼働後)

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2023/3/8	(稼働後)	1.4
②	2023/3/8	(稼働後)	2.2
土壌処理テント	2023/3/8	(稼働後)	3.4
一時置場建屋	2023/3/8	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2023/3/8	(稼働後)	0.24
②	2023/3/8	(稼働後)	0.34
土壌処理テント	2023/3/8	(稼働後)	0.39
一時置場建屋	2023/3/8	(稼働後)	0.26
荷台シート取り外しヤード	2023/3/8	(稼働後)	0.50

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
②	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
土壌処理テント	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND
一時置場建屋	2023/3/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2023/3/8 (稼働後)	ND
	②	2023/3/8 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2023/3/8 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2023/3/8 (稼働後)	ND
壁	①	2023/3/8 (稼働後)	ND
	②	2023/3/8 (稼働後)	ND
	③	2023/3/8 (稼働後)	ND
	④	2023/3/8 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2023/3/8 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2023/3/8 (稼働後)	ND
	(iii) バリオセパレータ	2023/3/8 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2023/3/8 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26	(稼働前)	16
	2023/2/14	(稼働後)	13
下流	2019/7/26	(稼働前)	21
	2023/2/14	(稼働後)	27

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26	(稼働前)	20
	2023/2/14	(稼働後)	9.0
下流	2019/7/26	(稼働前)	10
	2023/2/14	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
		2023/2/2	(稼働後)

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2023/2/14	(稼働後)	0.8
②	2023/2/14	(稼働後)	1.5
土壌処理テント	2023/2/14	(稼働後)	0.9
一時置場建屋	2023/2/14	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2023/2/14	(稼働後)	0.23
②	2023/2/14	(稼働後)	0.33
土壌処理テント	2023/2/14	(稼働後)	0.35
一時置場建屋	2023/2/14	(稼働後)	0.25
荷台シート取り外しヤード	2023/2/14	(稼働後)	0.47

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
②	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
土壌処理テント	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND
一時置場建屋	2023/2/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2023/2/14 (稼働後)	ND
	②	2023/2/14 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2023/2/14 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2023/2/14 (稼働後)	ND
壁	①	2023/2/14 (稼働後)	ND
	②	2023/2/14 (稼働後)	ND
	③	2023/2/14 (稼働後)	ND
	④	2023/2/14 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2023/2/14 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2023/2/14 (稼働後)	ND
	(iii) バリオセパレータ	2023/2/14 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2023/2/14 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2023/1/11 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2023/1/11 (稼働後)		28

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2023/1/11 (稼働後)		11
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2023/1/11 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/5 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/1/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2023/1/11 (稼働後)		1.8
②	2023/1/11 (稼働後)		2.1
土壌処理テント	2023/1/11 (稼働後)		0.8
一時置場建屋	2023/1/11 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2023/1/11 (稼働後)		0.26
②	2023/1/11 (稼働後)		0.34
土壌処理テント	2023/1/11 (稼働後)		0.37
一時置場建屋	2023/1/11 (稼働後)		0.27
荷台シート取り外しヤード	2023/1/11 (稼働後)		0.53

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
②	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2023/1/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2023/1/11 (稼働後)	ND
	②	2023/1/11 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2023/1/11 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2023/1/11 (稼働後)	ND
壁	①	2023/1/11 (稼働後)	ND
	②	2023/1/11 (稼働後)	ND
	③	2023/1/11 (稼働後)	ND
	④	2023/1/11 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2023/1/11 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2023/1/11 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2023/1/11 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2023/1/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/12/8 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/12/8 (稼働後)		25

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/12/8 (稼働後)		10
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/12/8 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/12/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/12/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/12/8 (稼働後)		3.5
②	2022/12/8 (稼働後)		1.8
土壌処理テント	2022/12/8 (稼働後)		2.0
一時置場建屋	2022/12/8 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/12/8 (稼働後)		0.22
②	2022/12/8 (稼働後)		0.34
土壌処理テント	2022/12/8 (稼働後)		0.39
一時置場建屋	2022/12/8 (稼働後)		0.28
荷台シート取り外しヤード	2022/12/8 (稼働後)		0.53

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
②	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/12/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/12/8 (稼働後)	ND
	②	2022/12/8 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/12/8 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/12/8 (稼働後)	ND
壁	①	2022/12/8 (稼働後)	ND
	②	2022/12/8 (稼働後)	ND
	③	2022/12/8 (稼働後)	ND
	④	2022/12/8 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/12/8 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/12/8 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/12/8 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/12/8 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/11/8 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/11/8 (稼働後)		25

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/11/8 (稼働後)		10
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/11/8 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/11/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.8 Bq/m³N、セシウム137：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/11/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/11/8 (稼働後)		2.2
②	2022/11/8 (稼働後)		3.7
土壌処理テント	2022/11/8 (稼働後)		4.2
一時置場建屋	2022/11/8 (稼働後)		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/11/8 (稼働後)		0.22
②	2022/11/8 (稼働後)		0.35
土壌処理テント	2022/11/8 (稼働後)		0.40
一時置場建屋	2022/11/8 (稼働後)		0.28
荷台シート取り外しヤード	2022/11/8 (稼働後)		0.48

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
②	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/11/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/11/8 (稼働後)	ND
	②	2022/11/8 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/11/8 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/11/8 (稼働後)	ND
壁	①	2022/11/8 (稼働後)	ND
	②	2022/11/8 (稼働後)	ND
	③	2022/11/8 (稼働後)	ND
	④	2022/11/8 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/11/8 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/11/8 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/11/8 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/11/8 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/10/4 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/10/4 (稼働後)		24

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/10/4 (稼働後)		8.0
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/10/4 (稼働後)		10

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/10/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.6 Bq/m³N、セシウム137：0.7 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/10/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/10/4 (稼働後)		2.2
②	2022/10/4 (稼働後)		3.1
土壌処理テント	2022/10/4 (稼働後)		2.3
一時置場建屋	2022/10/4 (稼働後)		0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/10/4 (稼働後)		0.23
②	2022/10/4 (稼働後)		0.29
土壌処理テント	2022/10/4 (稼働後)		0.36
一時置場建屋	2022/10/4 (稼働後)		0.28
荷台シート取り外しヤード	2022/10/4 (稼働後)		0.46

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
②	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/10/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/10/4 (稼働後)	ND
	②	2022/10/4 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/10/4 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/10/4 (稼働後)	ND
壁	①	2022/10/4 (稼働後)	ND
	②	2022/10/4 (稼働後)	ND
	③	2022/10/4 (稼働後)	ND
	④	2022/10/4 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/10/4 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/10/4 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/10/4 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/10/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/9/15 (稼働後)		18
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/9/15 (稼働後)		26

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/9/15 (稼働後)		9.0
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/9/15 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/9/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.9 Bq/m³N、セシウム137：0.8 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/9/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/9/15 (稼働後)		5.4
②	2022/9/15 (稼働後)		2.6
土壌処理テント	2022/9/15 (稼働後)		1.7
一時置場建屋	2022/9/15 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/9/15 (稼働後)		0.23
②	2022/9/15 (稼働後)		0.34
土壌処理テント	2022/9/15 (稼働後)		0.39
一時置場建屋	2022/9/15 (稼働後)		0.29
荷台シート取り外しヤード	2022/9/15 (稼働後)		0.48

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
②	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/9/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/9/15 (稼働後)	ND
	②	2022/9/15 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/9/15 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/9/15 (稼働後)	ND
壁	①	2022/9/15 (稼働後)	ND
	②	2022/9/15 (稼働後)	ND
	③	2022/9/15 (稼働後)	ND
	④	2022/9/15 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/9/15 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/9/15 (稼働後)	ND
	(iii) パリセパレータ	2022/9/15 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/9/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/8/2 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/8/2 (稼働後)		23

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/8/2 (稼働後)		12
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/8/2 (稼働後)		10

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/8/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.9 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/8/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/8/2 (稼働後)		2.0
②	2022/8/2 (稼働後)		2.6
土壌処理テント	2022/8/2 (稼働後)		3.2
一時置場建屋	2022/8/2 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/8/2 (稼働後)		0.24
②	2022/8/2 (稼働後)		0.34
土壌処理テント	2022/8/2 (稼働後)		0.41
一時置場建屋	2022/8/2 (稼働後)		0.32
荷台シート取り外しヤード	2022/8/2 (稼働後)		0.53

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
②	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/8/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/8/2 (稼働後)	ND
	②	2022/8/2 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/8/2 (稼働後)	ND
壁	一時置場建屋	2022/8/2 (稼働後)	ND
	①	2022/8/2 (稼働後)	ND
	②	2022/8/2 (稼働後)	ND
	③	2022/8/2 (稼働後)	ND
設備	④	2022/8/2 (稼働後)	ND
	(i) 集じん機No.14,15	2022/8/2 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/8/2 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/8/2 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/8/2 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/7/13 (稼働後)		11
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/7/13 (稼働後)		23

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/7/13 (稼働後)		4.0
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/7/13 (稼働後)		9.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/7/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.9 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①	2022/7/13 (稼働後)		1.8
②	2022/7/13 (稼働後)		2.0
土壌処理テント	2022/7/13 (稼働後)		1.1
一時置場建屋	2022/7/13 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①	2022/7/13 (稼働後)		0.24
②	2022/7/13 (稼働後)		0.32
土壌処理テント	2022/7/13 (稼働後)		0.35
一時置場建屋	2022/7/13 (稼働後)		0.30
荷台シート取り外しヤード	2022/7/13 (稼働後)		0.49

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
②	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/7/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/7/13 (稼働後)	ND
	②	2022/7/13 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/7/13 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/7/13 (稼働後)	ND
壁	①	2022/7/13 (稼働後)	ND
	②	2022/7/13 (稼働後)	ND
	③	2022/7/13 (稼働後)	ND
	④	2022/7/13 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/7/13 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/7/13 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/7/13 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/7/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/6/15 (稼働後)		10
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/6/15 (稼働後)		21

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/6/15 (稼働後)		7.0
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/6/15 (稼働後)		9.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/6/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
		2022/6/2 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/6/15 (稼働後)		1.1
②	2022/6/15 (稼働後)		1.7
土壌処理テント	2022/6/15 (稼働後)		1.1
一時置場建屋	2022/6/15 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/6/15 (稼働後)		0.23
②	2022/6/15 (稼働後)		0.34
土壌処理テント	2022/6/15 (稼働後)		0.38
一時置場建屋	2022/6/15 (稼働後)		0.28
荷台シート取り外しヤード	2022/6/15 (稼働後)		0.52

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
②	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/6/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/6/15 (稼働後)	ND
	②	2022/6/15 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/6/15 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/6/15 (稼働後)	ND
壁	①	2022/6/15 (稼働後)	ND
	②	2022/6/15 (稼働後)	ND
	③	2022/6/15 (稼働後)	ND
	④	2022/6/15 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/6/15 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/6/15 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/6/15 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/6/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/5/17 (稼働後)		10
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/5/17 (稼働後)		24

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/5/17 (稼働後)		5.0
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/5/17 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/5/5 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/5/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/5/18 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/5/18 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.8 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/5/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/5/17 (稼働後)		0.9
②	2022/5/17 (稼働後)		1.6
土壌処理テント	2022/5/17 (稼働後)		0.6
一時置場建屋	2022/5/17 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/5/17 (稼働後)		0.22
②	2022/5/17 (稼働後)		0.31
土壌処理テント	2022/5/17 (稼働後)		0.33
一時置場建屋	2022/5/17 (稼働後)		0.28
荷台シート取り外しヤード	2022/5/17 (稼働後)		0.48

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
②	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/5/17 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/5/17 (稼働後)	ND
	②	2022/5/17 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/5/17 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/5/17 (稼働後)	ND
壁	①	2022/5/17 (稼働後)	ND
	②	2022/5/17 (稼働後)	ND
	③	2022/5/17 (稼働後)	ND
	④	2022/5/17 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/5/17 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/5/17 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/5/17 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/5/17 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2022/4/4 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2022/4/4 (稼働後)		24

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2022/4/4 (稼働後)		10
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2022/4/4 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND	ND
	2022/4/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.2 Bq/m³N、セシウム137：0.2 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.9 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/4/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/4/4 (稼働後)		3.6
②	2022/4/4 (稼働後)		1.8
土壌処理テント	2022/4/4 (稼働後)		0.9
一時置場建屋	2022/4/4 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/4/4 (稼働後)		0.23
②	2022/4/4 (稼働後)		0.35
土壌処理テント	2022/4/4 (稼働後)		0.38
一時置場建屋	2022/4/4 (稼働後)		0.32
荷台シート取り外しヤード	2022/4/4 (稼働後)		0.53

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
②	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2022/4/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/4/4 (稼働後)	ND
	②	2022/4/4 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2022/4/4 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2022/4/4 (稼働後)	ND
壁	①	2022/4/4 (稼働後)	ND
	②	2022/4/4 (稼働後)	ND
	③	2022/4/4 (稼働後)	ND
	④	2022/4/4 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2022/4/4 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2022/4/4 (稼働後)	ND
	(iii) パリオセパレータ	2022/4/4 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2022/4/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²